



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社フレアス 上場取引所 東
コード番号 7062 URL <https://fureasu.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長CEO（氏名） 澤登 拓
問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 中村 和徳（TEL）03(6632)9210
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（個人投資家 向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	4,593	28.7	78	—	124	—	273	—
2025年3月期中間期	3,569	30.6	△41	—	△62	—	△65	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 273百万円（—％） 2025年3月期中間期 △66百万円（—％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	106.04	105.23
2025年3月期中間期	△27.93	—

（注）2025年3月期中間連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	5,903	1,946	32.9
2025年3月期	8,700	1,548	17.5

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 1,940百万円 2025年3月期 1,525百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	7,715	1.8	291	—	287	—	396	155.49

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	2,606,600株	2025年3月期	2,399,600株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	65株	2025年3月期	65株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	2,579,119株	2025年3月期中間期	2,352,535株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結損益計算書関係)	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)	9
(セグメント情報等)	10
(企業結合等関係)	11
(収益認識関係)	12

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、米国の通商政策による不透明感や欧米を中心とした高い金利水準の継続による影響が懸念されるなか、一部地域に停滞も見られましたが、全体としては緩やかな回復基調となりました。日本経済においては、物価上昇が続きましたが、企業収益や雇用情勢の改善を背景に、個人消費に持ち直しの動きが見られました。

当社グループが属する在宅マッサージ業界及び介護業界におきましては、少子高齢化が加速する一方で、医療機関における病床数の減少が見込まれるとともに、政府による地域包括ケアシステムの構築の推進活動と相俟って、在宅療養の重要性がますます高まってきております。

このような状況のもと、当社グループのマッサージ直営事業及びマッサージフランチャイズ事業においては、2024年6月よりはり師、きゅう師及びあん摩マッサージ指圧師の施術に係る療養費が改定されたことに伴い、施術単価が増加しております。一方で、当社グループのメディカルケア事業に含まれる医療対応型療養施設においては、看護師、介護士の採用遅れによるサービス提供回数の減少及び一部施設における一時的な入居率の減少が発生いたしました。また看護小規模多機能型居宅介護施設においては、看護師、介護士の採用遅れによるサービス提供回数の減少及び営業活動の不足による利用者獲得の遅れが発生いたしました。そのため、2025年9月1日に、医療対応型療養施設の全部及び看護小規模多機能型居宅介護施設の一部を事業譲渡いたしました。

今後は、高齢者人口がピークに達するという「2040年問題」の到来が見込まれる環境下において、ホスピス施設及び看護小規模多機能型居宅介護施設の新規開設を進めることによるサービス利用者のさらなる増大を通じて、超高齢社会における課題解決企業として当社グループが事業を遂行してまいります。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は4,593,087千円(前年同中間期比28.7%増)、営業利益は78,011千円(前年同中間期は営業損失41,279千円)、経常利益は124,788千円(前年同中間期は経常損失62,905千円)、親会社株主に帰属する中間純利益は273,494千円(前年同中間期は親会社株主に帰属する中間純損失65,705千円)となりました。

当中間連結会計年度より、一部所属セグメントの見直しを行いました。主に「施設系介護サービス事業」と「その他の事業」に区分していた訪問看護サービスについて「メディカルケア事業」へ集約しております。

① マッサージ直営事業

マッサージ直営事業では、筋麻痺や関節拘縮といった症状が進んでしまった利用者に対して、日常生活動作能力(ADL能力)の向上を目的として、従前よりも高頻度なサービス提供を提案することで、サービス提供回数の増加に取り組んでまいりました。当中間連結会計期間においては、営業専門部署設置等による初療数の増加及び鍼灸施策による鍼灸レセプト数の増加により売上高が増加した結果、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は2,105,413千円(前年同中間期比5.5%増)、セグメント利益は634,463千円(前年同中間期比5.9%増)となりました。

② マッサージフランチャイズ事業

マッサージフランチャイズ事業では、当中間連結会計期間末における加盟店数は354拠点(前年同中間期末比7.9%増)となりました。ロイヤリティ収入等についても、加盟店数増に伴い増加した結果、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は563,645千円(前年同中間期比19.0%増)、セグメント利益は149,496千円(前年同中間期比4.4%増)となりました。

③ メディカルケア事業

メディカルケア事業においては、2025年9月1日に、医療対応型療養施設の全部及び看護小規模多機能型居宅介護施設の一部を事業譲渡いたしました。そのため、2025年9月より看護小規模多機能型居宅介護施設6施設での運営となりました。

以上の結果、売上高は1,916,022千円(前年同中間期比77.2%増)、セグメント損失は138,727千円(前年同中間期はセグメント損失303,373千円)となりました。

④ その他の事業

2025年4月からセグメント変更により、前期までその他の事業に含まれていた訪問看護事業は、メディカルケア事業に変更したため、その他の事業は訪問介護事業及び居宅介護支援事業等となっております。

以上の結果、売上高は8,006千円(前年同中間期比59.8%減)、セグメント利益は74千円(前年同中間期比69.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は、4,597,775千円(前連結会計年度末比32.7%増)となりました。主な内訳は、現金及び預金が1,555,275千円(前連結会計年度末比90.8%増)及び立替金が1,452,287千円(前連結会計年度末比42.5%増)であります。

また、固定資産は、1,305,452千円(前連結会計年度末比75.1%減)となりました。主な内訳は、有形固定資産が658,982千円(前連結会計年度末比83.9%減)であります。

この結果、総資産は5,903,227千円(前連結会計年度末比32.2%減)となりました。

(負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は2,356,629千円(前連結会計年度末比10.5%増)となりました。主な内訳は、短期借入金が992,000千円(前連結会計年度末比18.9%増)であります。

また、固定負債は1,599,957千円(前連結会計年度末比68.2%減)となりました。主な内訳は、リース債務が601,900千円(前連結会計年度末比84.3%減)であります。

この結果、負債合計は3,956,587千円(前連結会計年度末比44.7%減)となりました。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は1,946,639千円(前連結会計年度末比25.7%増)となりました。主な内訳は、利益剰余金が1,180,199千円(前連結会計年度末比30.7%増)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想の修正については、2025年8月14日に公表しました、「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	814,999	1,555,275
売掛金	1,491,944	1,464,881
貯蔵品	13,716	16,054
立替金	1,019,015	1,452,287
その他	127,269	111,657
貸倒引当金	△2,030	△2,382
流動資産合計	3,464,914	4,597,775
固定資産		
有形固定資産		
リース資産	3,783,933	525,624
その他	299,494	133,358
有形固定資産合計	4,083,427	658,982
無形固定資産		
のれん	393,263	156,555
契約関連無形資産	188,461	176,923
リース資産	4,923	4,079
その他	40,731	30,894
無形固定資産合計	627,380	368,452
投資その他の資産		
繰延税金資産	61,281	82,912
その他	463,892	195,104
投資その他の資産合計	525,174	278,016
固定資産合計	5,235,982	1,305,452
資産合計	8,700,897	5,903,227
負債の部		
流動負債		
短期借入金	834,000	992,000
1年内返済予定の長期借入金	378,145	285,588
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
リース債務	118,933	19,016
未払法人税等	22,148	213,315
賞与引当金	109,186	74,737
その他	605,823	711,972
流動負債合計	2,128,236	2,356,629
固定負債		
長期借入金	681,919	503,582
社債	240,000	210,000
リース債務	3,825,908	601,900
退職給付に係る負債	9,749	13,470
繰延税金負債	66,783	62,780
その他	199,906	208,224
固定負債合計	5,024,265	1,599,957
負債合計	7,152,502	3,956,587

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	315,884	386,267
資本剰余金	305,884	376,267
利益剰余金	906,624	1,180,199
自己株式	△70	△70
株主資本合計	1,528,322	1,942,663
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△2,398	△2,057
その他の包括利益累計額合計	△2,398	△2,057
新株予約権	22,470	6,034
純資産合計	1,548,394	1,946,639
負債純資産合計	8,700,897	5,903,227

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	3,569,871	4,593,087
売上原価	2,009,212	2,622,963
売上総利益	1,560,659	1,970,124
販売費及び一般管理費	1,601,938	1,892,112
営業利益又は営業損失(△)	△41,279	78,011
営業外収益		
助成金収入	4,964	116,899
違約金収入	12,495	5,480
その他	5,291	9,011
営業外収益合計	22,751	131,391
営業外費用		
支払利息	41,751	77,914
支払補償費	1,051	—
その他	1,575	6,701
営業外費用合計	44,378	84,615
経常利益又は経常損失(△)	△62,905	124,788
特別利益		
事業譲渡益	—	282,408
新株予約権戻入益	—	20,454
特別利益合計	—	302,862
特別損失		
その他	—	421
特別損失合計	—	421
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△62,905	427,229
法人税、住民税及び事業税	11,714	179,367
法人税等調整額	△8,914	△25,633
法人税等合計	2,800	153,734
中間純利益又は中間純損失(△)	△65,705	273,494
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△65,705	273,494

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△65,705	273,494
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△824	340
その他の包括利益合計	△824	340
中間包括利益	△66,529	273,835
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△66,529	273,835

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△62,905	427,229
減価償却費	79,314	116,616
のれん償却額	22,418	19,860
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△342	351
受取利息	△83	△1,043
支払利息	41,751	77,914
事業譲渡損益(△は益)	—	△282,408
助成金収入	△4,964	△116,899
違約金収入	△12,495	△5,480
売上債権の増減額(△は増加)	△339,760	27,063
棚卸資産の増減額(△は増加)	△679	△2,338
立替金の増減額(△は増加)	△231,539	△433,272
未払金の増減額(△は減少)	83,248	88,736
預り保証金の増減額(△は減少)	1,046	8,299
賞与引当金の増減額(△は減少)	21,908	△34,448
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	398	4,061
その他	△14,214	9,529
小計	△416,899	△96,229
助成金の受取額	4,964	116,899
違約金の受取額	12,495	5,480
利息の受取額	83	1,043
利息の支払額	△41,751	△77,903
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△23,118	4,545
その他	△1,051	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△465,276	△46,164
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△67,211	△3,303
事業譲渡による収入	—	582,460
敷金及び保証金の差入による支出	△93,471	△29,707
敷金及び保証金の回収による収入	230	295,119
その他	594	△659
投資活動によるキャッシュ・フロー	△159,858	843,909
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	250,000	158,000
長期借入れによる収入	100,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△242,504	△470,894
社債の償還による支出	—	△30,000
リース債務の返済による支出	△28,402	△55,340
ストックオプションの行使による収入	—	140,766
配当金の支払額	△24,797	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	54,296	△57,468
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△570,839	740,276
現金及び現金同等物の期首残高	1,130,815	814,999
現金及び現金同等物の中間期末残高	559,975	1,555,275

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年6月25日 定時株主総会	普通株式	24,866	10.57	2024年3月31日	2024年6月26日	利益剰余金

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 配当金支払額

無配のため、該当事項はありません。

(中間連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
給料手当	597,595千円	740,706千円
賞与引当金繰入額	39,155千円	48,875千円

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金勘定	559,975千円	1,555,275千円
現金及び現金同等物	559,975千円	1,555,275千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	中間連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	マッサージ 直営	マッサージ フランチャ イズ	メディカル ケア	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,995,112	473,726	1,081,135	3,549,974	19,097	—	3,569,871
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,995,112	473,726	1,081,135	3,549,974	19,097	—	3,569,871
セグメント利益又は損失 (△)	599,147	143,215	△303,373	443,249	245	△480,515	△41,279

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に訪問介護事業及び居宅介護支援事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	中間連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	マッサージ 直営	マッサージ フランチャ イズ	メディカル ケア	計			
売上高							
外部顧客への売上高	2,105,413	563,645	1,916,022	4,585,081	8,006	—	4,593,087
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,105,413	563,645	1,916,022	4,585,081	8,006	—	4,593,087
セグメント利益又は損失 (△)	634,463	149,496	△138,727	645,231	74	△567,295	78,011

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に訪問介護事業及び居宅介護支援事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

当中間連結会計年度より、一部所属セグメントの見直しを行いました。主に「施設系介護サービス事業」と「その他の事業」に区分していた訪問看護サービスについて「メディカルケア事業」へ集約しております。なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、見直し後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(事業の譲渡)

当社は、2025年6月2日の取締役会において、株式会社リベルケアに対して、メディカルケア事業に含まれる医療対応型療養施設(ホスピス)及び看護小規模多機能型居宅介護施設の一部を譲渡することについて決議し、2025年6月9日に事業譲渡契約を締結し、当契約に基づき、2025年9月1日付で当該事業を譲渡しております。

1. 事業譲渡の理由

現在のわが国は、2040年に65歳以上人口のピークの到来が見込まれるなど高齢化が進展しており、医療・介護の複合ニーズが高まっております。また、厚生労働省が2012年に発出した「在宅医療・介護あんしん2012」により、住み慣れた生活の場において必要な医療・介護サービスを受けられる体制を構築するという「在宅シフト政策」が推進されており、病院に変わる看取りの受け入れ先確保が喫緊の課題となっております。

そのような経営環境の中、当社グループはメディカルケア事業に含まれる医療対応型療養施設(ホスピス)事業を中心とした成長を基本戦略として事業運営を進めて参りましたが、利用者の獲得、人材の採用に若干の遅れが生じるなど、事業環境が厳しい状況が続いております。

状況改善のため、当社グループは医療対応型療養施設(ホスピス)事業の今後の展開について、他社との提携を含めて慎重に検討を重ねてまいりましたが、既にホスピス事業を展開されており、今後さらに拡大を予定している株式会社リベルケアへメディカルケア事業の一部を譲渡する協議を行うことといたしました。

本事業譲渡は、当該事業の発展に繋がり、現在ご入居いただいております利用者にも継続してサービスを提供することができ、現状において最善の選択であると考えております。また当社グループにおいても、祖業であり収益性の高いマッサージ直営事業及びマッサージフランチャイズ事業へ経営資源を集中し、新たな成長軌道を描けることができるものと判断し、事業譲渡を決定いたしました。

2. 事業譲渡の概要

(1) 譲渡する事業の内容

メディカルケア事業に含まれる医療対応型療養施設(ホスピス)の全部及び看護小規模多機能型居宅介護施設の一

部(フレアス看護小規模多機能水戸、フレアス看護小規模多機能越谷、フレアス看護小規模多機能上溝、フレアス看護小規模多機能新潟江南、SKYHEART看護小規模多機能宮野木、SKYHEART看護小規模多機能鶴の森の6施設以外の施設)

(2) 事業譲渡先企業の名称
株式会社リベルケア

(3) 事業譲渡日
2025年9月1日

(4) 法的形式を含むその他取引の概要に関する事項
受取対価を現金のみとする事業譲渡

3. 実施した会計処理の概要

(1) 移転損益の金額

事業譲渡益 282,408千円

(2) 移転した事業に係る資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

固定資産 4,126,107千円

資産合計 4,126,107千円

固定負債 3,846,407千円

負債合計 3,846,407千円

(3) 会計処理

当該譲渡事業の帳簿価額と売却価額との差額は、事業譲渡に関連するその他の費用と合わせて「事業譲渡益」として特別利益に計上しております。

4. 譲渡した事業が含まれていた報告セグメント

メディカルケア事業

5. 中間連結損益計算書に計上されている譲渡した事業に係る損益の概算額

売上高 1,425,421千円

営業損失 245,251千円

(収益認識関係)

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 千円)

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	マッサージ 直営	マッサージフ ランチャイズ	メディカル ケア	計		
＜財又はサービスの種類別の内訳＞						
訪問マッサージ	1,994,013	—	—	1,994,013	—	1,994,013
フランチャイズロイヤリティ	—	287,409	—	287,409	—	287,409
その他のフランチャイズ加盟 店向けサービス	—	167,862	—	167,862	—	167,862
介護施設サービス	—	—	1,081,125	1,081,125	—	1,081,125
その他	1,098	—	—	1,098	19,907	21,005
顧客との契約から生じる収益	1,995,112	455,272	1,081,125	3,531,510	19,907	3,551,417
その他の収益	—	18,454	—	18,454	—	18,454
外部顧客への売上高	1,995,112	473,726	1,081,125	3,549,964	19,907	3,569,871

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、訪問介護事業及び居宅介護支援

- 事業を含んでおります。
2. その他の収益は、主として企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づくリース取引の収益が含まれております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	マッサージ 直営	マッサージフ ランチャイズ	メディカル ケア	計		
＜財又はサービスの種類別の内訳＞						
訪問マッサージ	2, 105, 413	－	－	2, 105, 413	－	2, 105, 413
フランチャイズロイヤリティ	－	332, 981	－	332, 981	－	332, 981
その他のフランチャイズ加盟 店向けサービス	－	209, 088	－	209, 088	－	209, 088
介護施設サービス	－	－	1, 916, 022	1, 922, 832	－	1, 922, 832
その他	－	－	－	－	8, 006	8, 006
顧客との契約から生じる収益	2, 105, 413	542, 069	1, 916, 022	4, 563, 505	8, 006	4, 571, 511
その他の収益	－	21, 576	－	21, 576	－	21, 576
外部顧客への売上高	2, 105, 413	563, 645	1, 916, 022	4, 585, 081	8, 006	4, 593, 087

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、訪問介護事業及び居宅介護支援事業を含んでおります。
2. その他の収益は、主として企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づくリース取引の収益が含まれております。